CHIKUGO RIVER HERITAGE KURUME
筑後川遺産
水沼の君の時代



稲作の始まりと人々の生活の移り変わり

歴史講座

筑後川下流域の弥生・古墳時代

弥生時代の久留米は、立地の良さが最大限に活かされ、水田稲作に最適な広大な筑紫平野と筑後川の恵み、そして朝鮮半島や西日本各地との交流を背景にして、多くの拠点集落が栄えました。半島から来た渡来人は在地の人々に新しい技術を伝えました。稲作をはじめ、木材加工、航海術、占い、暦、金属製品などがもたらされ、それまで狩りや採集に頼っていた人々の生活は大幅に変化しました。(「発展の時　久留米の弥生時代」久留米市 HP　より)

今回は、水沼の君につながる久留米の弥生・古墳時代について、語って頂きます。

日時　2026 年 12 月 1 日（火）14:00～15:30（13：30 受付開始）
会場　三潴生涯学習センター 多目的ホール（久留米市三潴町玉満 2949 番地 1）
講師　久留米市文化財専門委員　横山 邦継 氏
定員　50 名（先着順）　参加無料

申込方法 電子申請（24 時間受付）　右からお申し込み下さい。

電話（平日 8:30～17:00）名前、住所、電話番号をお知らせください。

電子申請

申込開始　11 月６日（金）１０：００～
申込締切　定員になり次第締切

申込・問合せ先　観光地域づくりモデル事業 事務局（久留米市観光・国際課）　0942-30-9137
主催 久留米市西部ツーリズム推進 WG（観光地域づくりモデル事業）　共催 久留米市西部ツーリズム協議会



筑後川をさかのぼって、多くのものがもたらされました。

下写真は半島系の技術で作られた土器
（久保遺跡出土）
（久留米市教育委員会）

